（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスにじの森			
○保護者評価実施期間	令和８年　2月　20日	～	令和8年3月2日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	23名	（回答者数）	23名
○従業者評価実施期間	令和８年　3月　１３日	～	令和８年　3月　１８日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	７名	（回答者数）	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和８年　3月　19日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・丁寧な個別支援計画書作成と説明ができている	・連絡帳記入や電話対応、送迎時に、子どもさんの様子を丁寧に伝えることを職員が気をつけてくれている。	・伝え方の技術的な部分の向上を取り組んでいきたい。
2	・個人防災リュックの準備	・防災意識を高めるために、定期的な防災リュック内のチェックを行っている。	・BCPの観点も加えたより実践的な訓練を行えるよう、事業所全体で考えていく。
3	・近隣地域に公共交通機関の乗り場が近い	・地域のコミュニティーバス等を利用した活動を提供している。	・さらに、バス、電車、コミュニティーバス利用を組み合わせ、子ども達の活動の幅を広げられる支援を考えていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者に向けての研修会	・学ぶ機会の時間確保と研修内容選定について検討していく必要がある。	・情報収集を幅広く行っていく事と、保護者ニーズに沿った内容になることを考慮していきたい。
2	・もっと子ども達の意見が反映できるようにしていく	・子ども会議の内容充実に力を入れていきたい。	・日々の関わりの中で、子ども達の意見の情報収集しながら、発言しやすい会議の進め方等、検討していく必要がある。
3	・職員間の連携不足	・日々の話し方等も踏まえ、それぞれの置かれている状況を考慮した声の掛け合いも必要だと考える。	・今一度、報告・連絡・相談を意識した連携を職員全体で確認していきたい。事業所全体の職員の質の向上を目指していく。